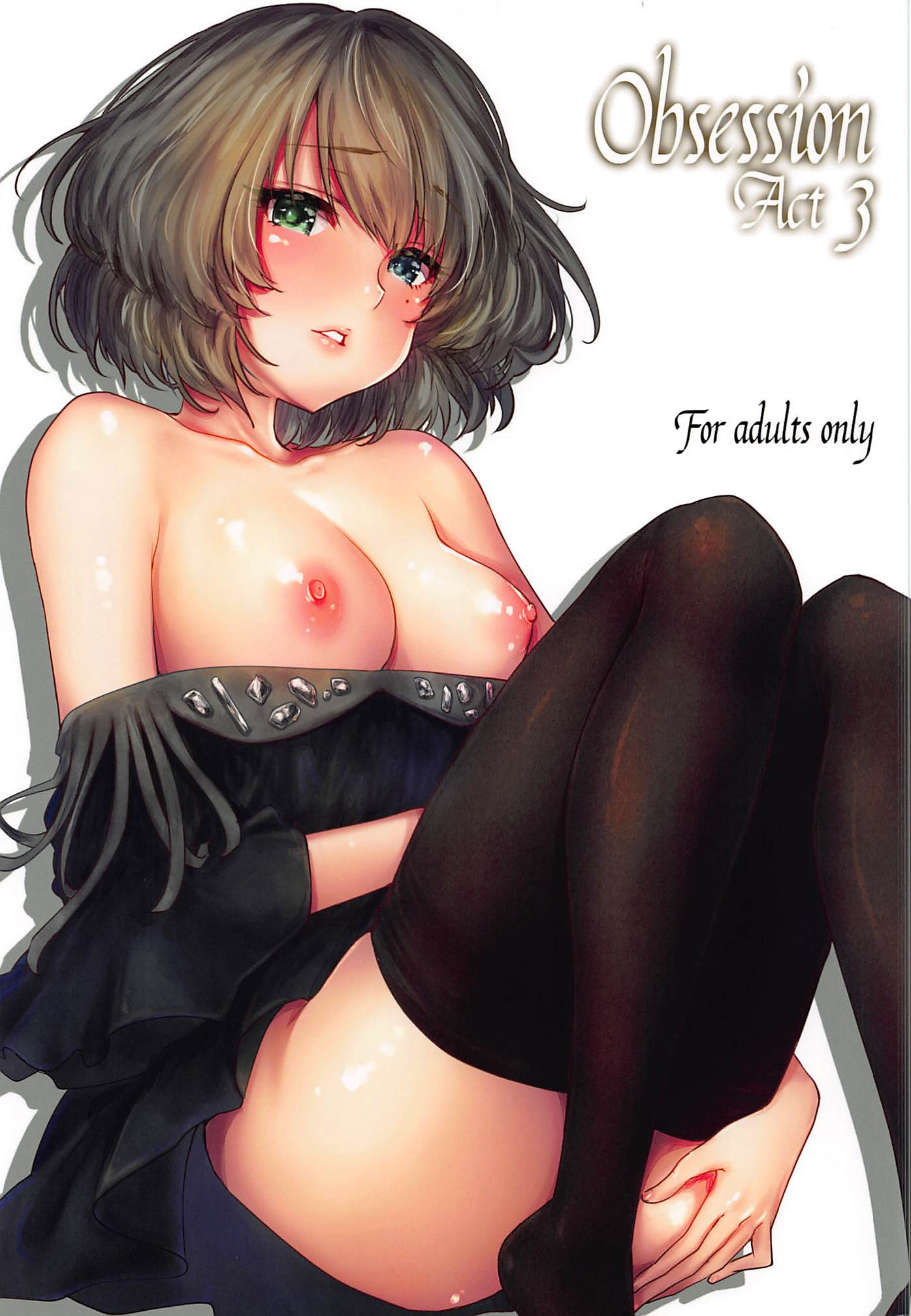


Obsession Act 3

For adults only





出来る限り
楽しませて
もらおうよ



いや
かないか
時間
ねが



不平の宴を乗り越え、^はははその身と引き換えに
大層なものを出すことが出来た。

しかし、その安堵もつかの間。

彼女は事あることに男に呼び出され、
奉仕を命じられる。
仕事の間をすり抜けてもなく、
「もう」その時間以外には応援する
してくる男の行動を頼みお話しむ。

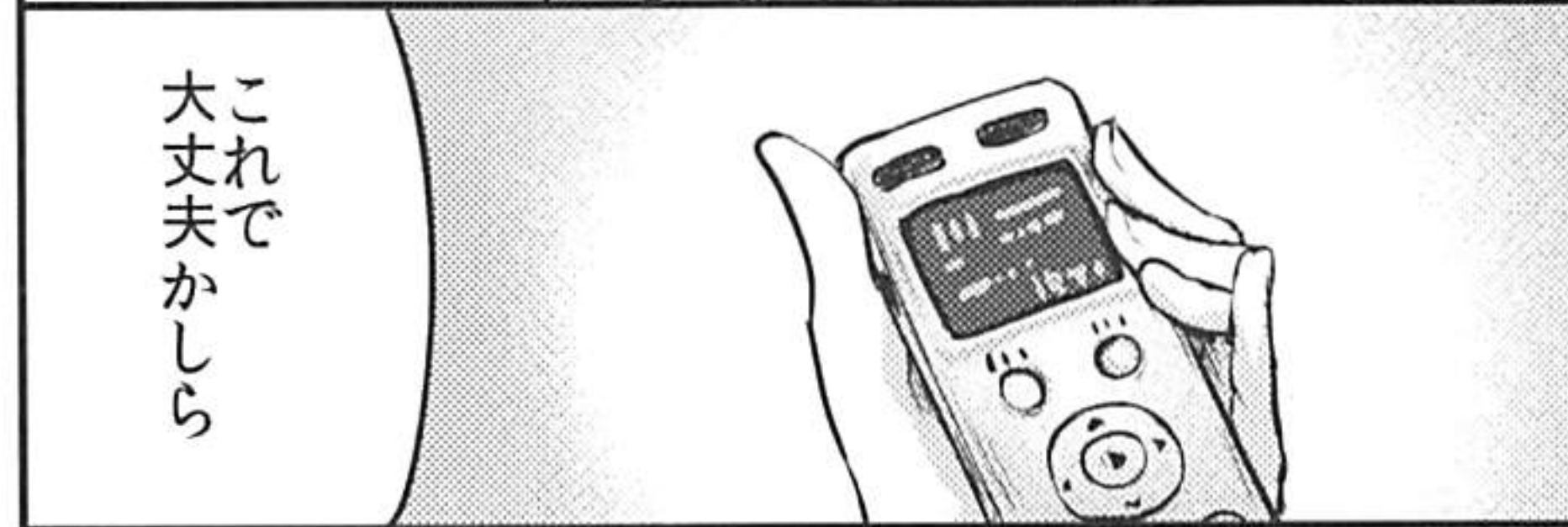
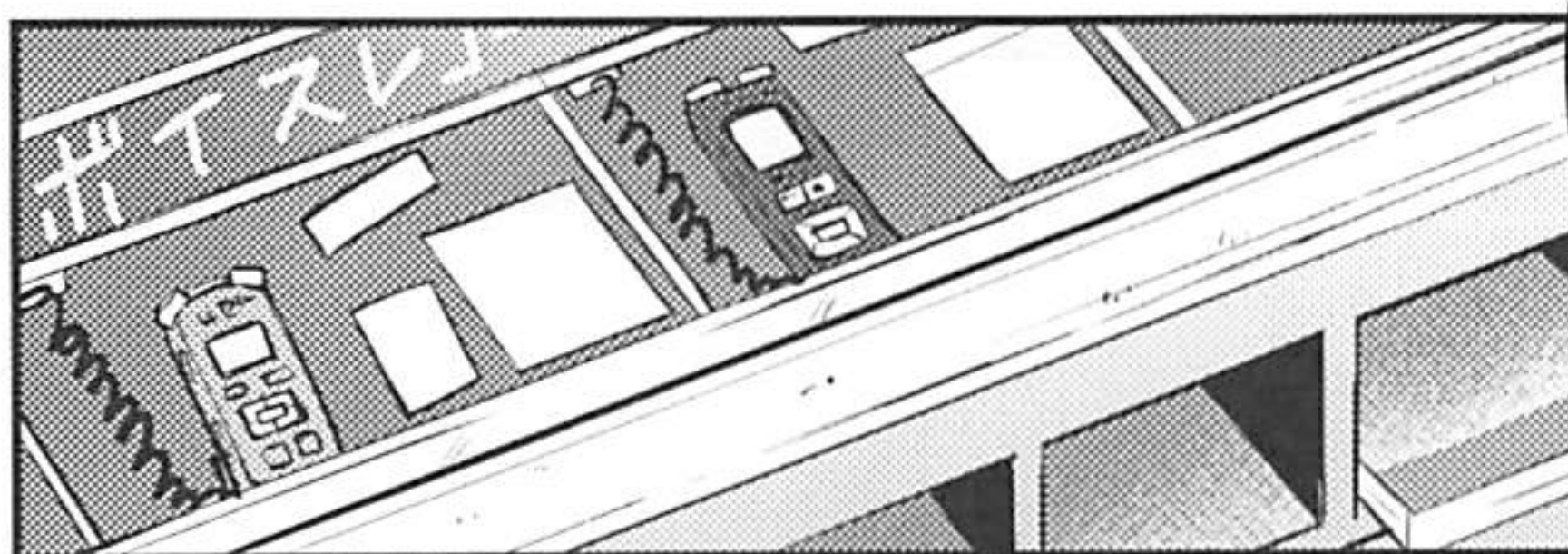
果たしてその疑念は当たりに
「アイドルとしての彼女」を男は触れたい。

追い詰められた^{たぞ}は、信賴するプロデューサーに
「アがあってもムー精にいてくれますか？」
と、そう問いがけるのだった。



屈絶
し対

よく分からない
けれど…



これで
大丈夫かしら

非常に小型ながら
マイク性能は高く

モードによっては音声が入った時のみオンになる機能もございます

消費電力も抑えられ
バッテリー持ちも良好

お客様の要望に
ぴったりの一品かと
存じます





ありがとうございます
ございます

レジはあちらで
ございます



はあ…



それでは
こちら頂きますか？



凄く綺麗な人
だったなあ…

声も立ち
振舞いも…

芸能人

だったりして

ないわけ
ないか…



——高垣くん
今日は例の場所
寄つてから14時に
現場入りしてくれ

何の話ですか

どこへ行けど？



君には悪いと思うが
事務所の——

いや

後輩や
プロデューサー君の
為に……頼むよ



おいおい
最近はおい
絡むじゃないか……



また

私に身体を
売れ……と

いつもの……××に
受付には話を
通しておくから

……もう
何度目でしようね？
それで場所は？





—どうかね？
最近の仕事は？

貴方が手を
回しているん
でしょ

私は望んでなんか
いないのに…



おや
気に入らなかつたかね？



君のためを
思つたのだがね
—少し胸が
大きくなつたん
じゃないか？

貴方が脅して…
…触るから

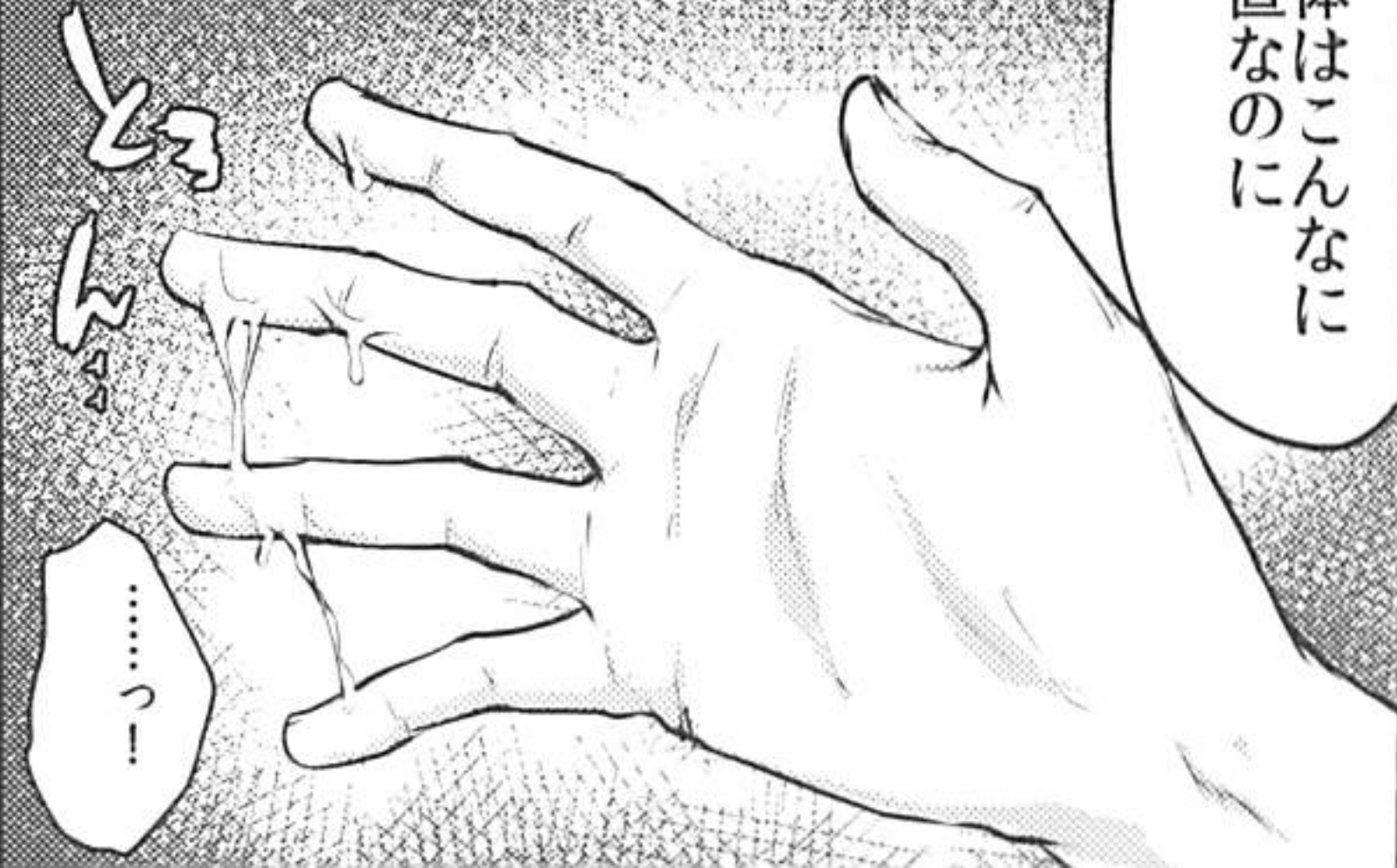


仕事だつて
頼んでなんか
いません

くく…今日は
随分とつれない
じゃないか？



身体はこんなに
正直なのに



…っ！



あの時言っただろう
君は自分の立場を
理解しろと



もう君の身体は

こんな扱いでも
悦ぶようになったよ



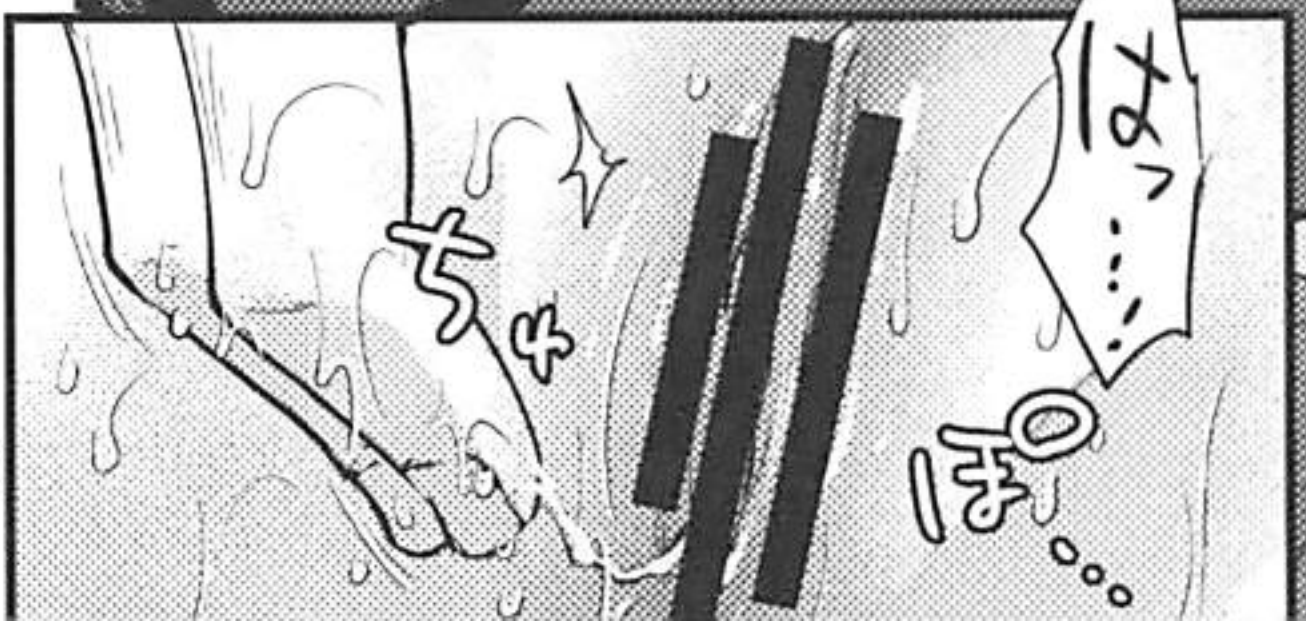
見透かされてる...

イキたくない……!



膣内が
ヒクついで
いるぞ

イキそう
なんだろう？



そっだ
もつと突き出せ





早く射精させて
終わりに.....



いいぞ
今度は急に
やる気を
出してきたな

気こしない...

...言わせておけば
いいんだわ...



これは俺も
気合を入れねばな

ふふ

っ…
射精すぞ…!

おんっ…?
おちんちん!
おつきく…

精液
出してっ…

ほすなま…ッ!

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

お

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

はいっ…

：我ながら
大量だから

いつもと違う君に
興奮したかな？

…まだ
飲むんじや
ないぞ





飲むな
とは言ったが
こぼせとは
言っていないぞ

あ...

はっ

はっ

はっ

はっ



こんなに
ヒクつかせて...

そんな
欲しかった
のか？

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ



挿入しただけで
イヤなよう
じゃないか

そん
なっ...

はっ

はっ

はっ

はっ

抑えたって無駄だ

君の身体のこと
は君以上に
知っている



いつもものように
思い切り喘いでも
良いんだぞ？

どうだ？



崩してみたくなくなった！

その我慢

…面白い

声を出したら
余計に入っちゃう…
何より
この男の
思い通りに
したくない！

君の我慢の理由…

：俺のことを嗅ぎ回っていることと関係があるのかな？

っ!?

気付いていないか？
とても思っただか？

ギキッ

ふう

可愛い悪戯と放つといたただけさ

嘘…

知られ…

わっわっ

ふふ
そうだ

素直になれ…!

あ…

チンチン…

チンチン

チンチン…



ついに音を
上げたか!

ははははっ!

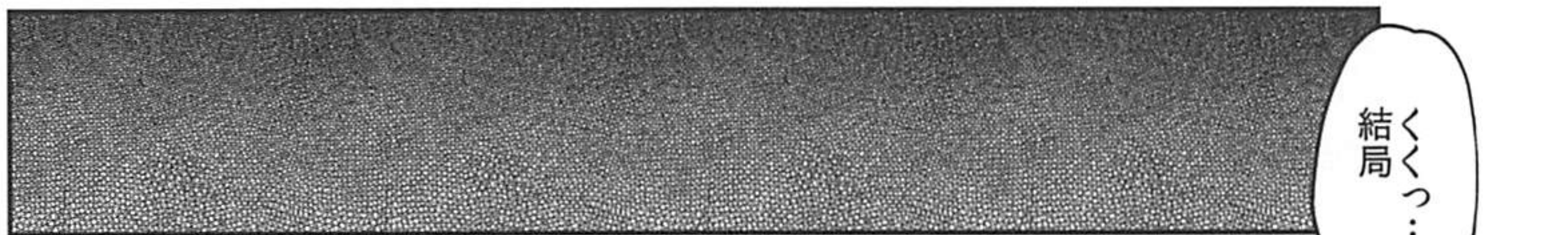


私は……!



君の望む快感を
いくらでもくれてやる!!

さあいけ!



くくっ…
結局

派手にイッたな？



ふふ
疼いたら
いつでも
してやる
相手



トップアイドル
高垣楓も
終わりがな…
これほど堕ちては





—まさか本当に
呼び出されるとはね

まあいいか
始めようか

今日はその為に
連絡したんじゃない
ありません

…なに?

これを
聞けば
分かります

これだけ満ちていて
まだそんな口を
利けるとは…

他の音声や
映像も
あります

…どういう
つもりだ?



もう
終わりに
しましょう

という
ことです

さもなくば
これが表に出ます

後輩のアイドル…
いやそれ以上にあの…
プロデューサーかね?

くくつ…
何を言うかと
思えば…



この程度

握りつぶすなど
造作もないぞ

それにこんなものを
表に出す?

君に出来る
わけがない

喘ぎ

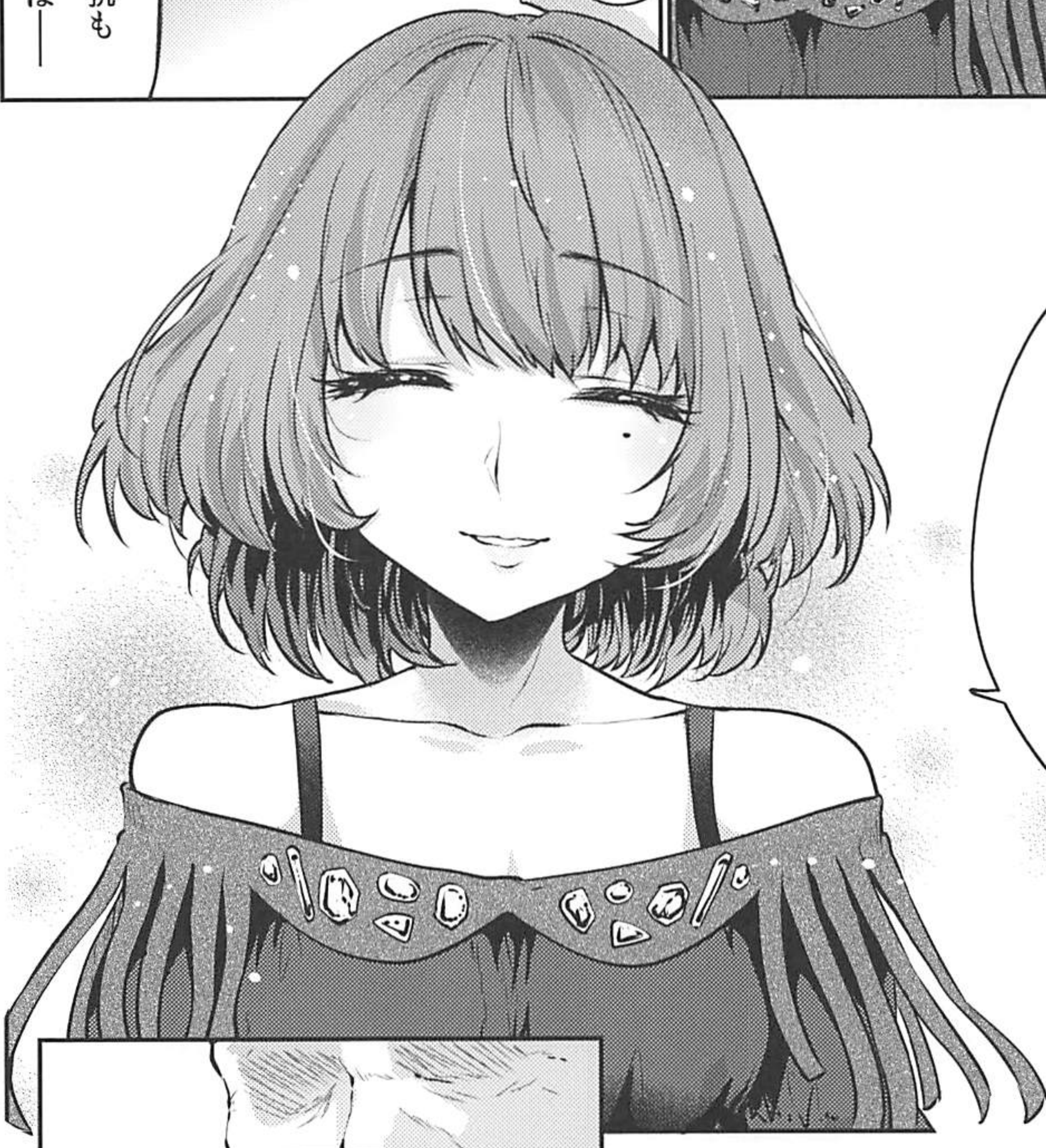
絶頂の快感に
よがり狂う
この音声が
表に出れば
とてもアイドルを
続けられまい

君のあれもない姿が
知れ渡っても
いいというのか？

……

可愛い反抗も
結構だが
もはや君は――

構いません



アイドルを
続けたいのは
やまやまですが

その時は山奥にでも
隠れ住みます

笑ってはいるが
この眼……

……どうしますか？

私と心中するか
それとも――

くくく……

……？



お待たせしました

クッ
クッ

どうしたん
ですか
急に?

ええ：
ちよつと
色々ありまして：
プロデューサーに
会いたかったんです

本気です

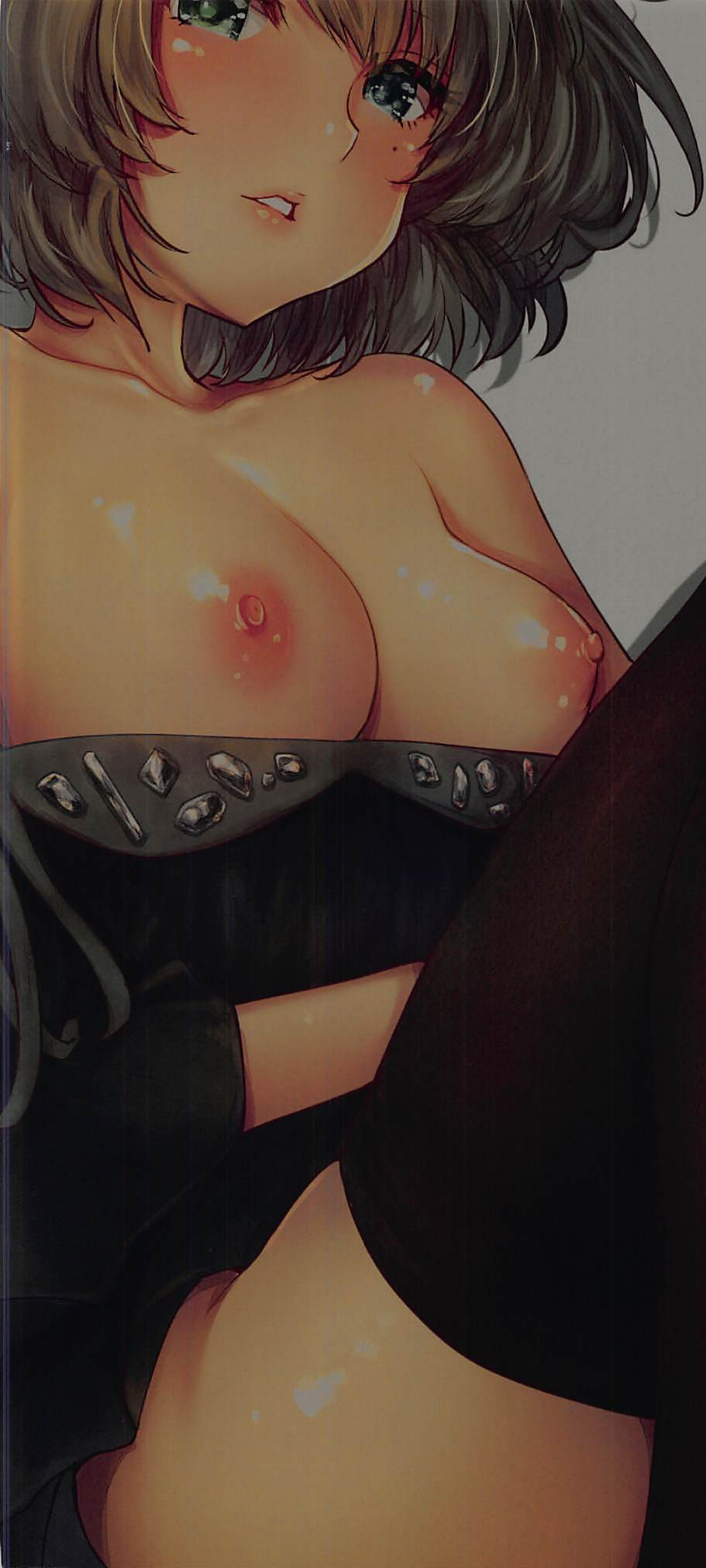
……!!
ドキッ

ま…また
からかって…!

いいえ…

あの時の約束……
守ってくださいね?





発行
風のごとく！
風吹ほに 風術師
発行日 20170430
印刷 SUNGROUP

WEB <http://lkwin.x.fc2.com/>
MAIL buchi_koneko@yahoo.co.jp

18歳未満購読禁止
無断複写、転載禁止